

■「環境行動指針」の一部改正について

今般の環境を取り巻く社会情勢を鑑み、当社においても2050年ゼロエミッションの達成を目指し、環境行動指針の見直しを行うとともに、SDGs達成に貢献するCSR経営の推進に向け、国際規格であるISO14001（環境マネジメントシステム）を本社として認証を取得し運用していきます。

環境方針

【環境方針】(2007年7月制定)

NEXCO 東日本は、環境への取り組みを経営の重要課題と位置付け、社会の責任ある一員として、地球環境の保全や循環型社会の形成に貢献するとともに、沿道の生活環境や自然環境の保全の取り組みを進めることにより、社会から信頼される企業を目指します。

【環境行動指針】(2021年1月制定)

NEXCO 東日本は、環境方針に基づき、以下の行動を行います。

I 環境保全の取り組み

1. 地球温暖化防止への貢献
 - ・高速道路のネットワーク整備・強化や渋滞対策による交通の円滑化、のり面の樹林健全化により、二酸化炭素の削減に貢献します。
 - ・2050年二酸化炭素実質排出ゼロを目指します。
2. 循環型社会形成への貢献
 - ・3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進、グリーン調達を推進することにより、循環型社会形成に貢献します。
3. 環境負荷の低減
 - ・事業活動のすべての段階において法令遵守し、環境負荷の低減に努めます。
 - ・持続可能な社会の実現に向けグリーンインフラの構築に努めます。
 - ・生物多様性環境の保全に資するべく、自然環境に及ぼす影響の低減に努めます。
 - ・沿道の生活環境に及ぼす影響の低減に努めます。

II 技術開発

- ・持続的・効果的な地球温暖化防止、循環型社会の形成、環境負荷の低減に資するため、保有技術の活用や新たな技術開発に取り組みます。

III 環境経営の取り組み

1. 環境マネジメント
 - ・環境保全の状況を毎年度分析・評価することにより、取り組みを持続的・効果的に実施します。
 - ・ISO14001による環境マネジメント経営を実施します。
2. コミュニケーション
 - ・環境マネジメントの結果を「NEXCO 東日本レポート」により公表し、社会とのコミュニケーションを図ります。
 - ・地域の方々や自治体、国などと連携した社会環境活動に取り組みます。
3. 社員教育
 - ・社員教育を通して、環境に係る社員の意識向上、企業風土の醸成をさらに高めます。



2021年4月1日
東日本高速道路株式会社
代表取締役社長 CEO 小島 徹



登録組織：東日本高速道路株式会社
本社

所在地：東京都千代田区霞が関3-3-2

貴組織の環境マネジメントシステムは、当社による審査の結果、下記の適用規格の要求事項に適合していることを証します。

適用規格：ISO 14001:2015/JIS Q 14001:2015

登録範囲：東日本高速道路株式会社 本社における国土交通大臣認可の高速道路企画の推進、及び、建設発注管理、保全・サービス管理に係わる事業活動

登録範囲に含まれる事業所：

本社：東京都千代田区霞が関3-3-2

本社（サービスエリア事業本部）：東京都港区東新橋2-3-17

【登録範囲に同じ】

登録番号：E2536

初回登録日：2021年3月25日 有効期限：2024年3月24日

初回登録決定日：2021年3月25日



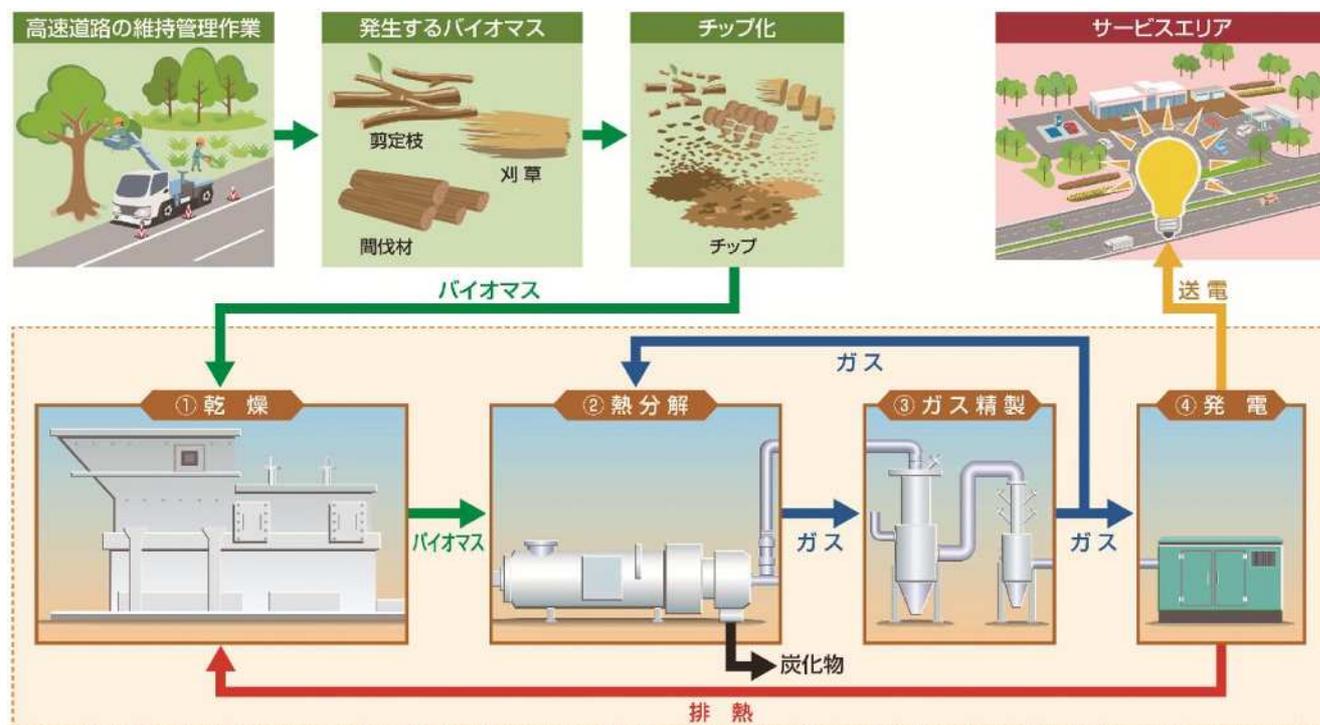
日本検査キューエイ株式会社
東京都中央区新富二丁目15番5号

代表取締役社長 川崎 博史



■ バイオマスガス化発電プラントの新造

バイオマスガス発電によるリサイクルシステムの概要



維持管理で発生する刈草や剪定枝、間伐材等（バイオマス）草木混合材料を熱分解よりガス化し、電力として活用するものです。

R3年度は新たなプラントを構築し試験運転を5月より実施する予定です。